

茶



鹿児島県 かごしま茶輸出対策実施本部 『日本茶を米国・E U・アジアへ』

【主な品目】

緑茶

【主な輸出先国・地域】

米国、E U、アジア等

【輸出取組の概要】

- ◆ 輸出相手国の食品安全基準に対応した生産流通体制の確立
- ◆ 世界各国に輸出対応可能な有機栽培茶の生産拡大に向けた取組強化
- ◆ 海外におけるかごしま茶のP R、販路の開拓・確保の支援
- ◆ 海外からの抹茶需要に対応した抹茶加工施設の整備促進

【輸出実績】

	輸出額(万円)	出荷時期
令和3年度	114,030	年間
令和2年度	76,284	
令和元年度	45,821	

【効果があった取組】

米国に現地デスク（輸出相談窓口）を設置し、現地情報を収集し県内茶関係者へ発信するとともに、米国への輸出を目指す事業者のFDA(アメリカ食品医薬品局)登録等を支援。

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 輸出相手国の食品安全基準に対応できる茶の生産・流通
- 2 輸出拡大に向けたかごしま茶のP R・販路開拓
- 3 海外からの需要に対応した抹茶等の生産・流通体制の整備推進

【生じた課題への対応】

- 1 輸出サプライチェーンによる輸出向け茶の生産流通、有機栽培茶の生産拡大
- 2 国内外商談会への出展、米国デスク（輸出相談窓口）の設置、日本茶大使と連携したかごしま茶P Rパートナーの開拓等による販路開拓
- 3 「鹿児島県農林水産物輸出促進ビジョン」の改訂に向けた推進会議の開催

【対応の結果】

- 1 世界各国に輸出対応可能な有機栽培茶の生産拡大
- 2 継続したP R活動等による輸出額の増（前年比150%）
- 3 抹茶の輸出拡大等、海外からの需要に対応した生産体制の拡充

【今後の課題・展望】

- 1 海外からの需要に対応した茶の生産拡大・商品開発
- 2 官民一体となったP R、販路の開拓・確保
- 3 海外からの抹茶需要に対応したてん茶加工施設の整備推進

【ウェブサイト】 <http://www.ocha-kagoshima.jp/> 英語版： <http://kagoshimacha.org/>

【連絡先】 担当者名：出水 公益社団法人鹿児島県茶業会議所 T E L：099-267-6063

担当者名：矢野・吉峯 鹿児島県農産園芸課

T E L：099-286-3200



県茶市場の輸出茶コーナー



日本茶大使と連携した
かごしま茶のP R（台湾）